

675 Chair

1952

イギリスのミッドセンチュリー期を牽引したデザイナー、ロビン・デイの代表作といえるのが、1960年代初頭にデザインされ、2000万脚以上というビッグセールスを記録したポリプロピレン製のスタッキングチェア。この椅子は、インジェクションモールディング（射出成形）と呼ばれるプラスチックの加工法を用いて大量生産された世界ではじめての椅子としても知られています。その先駆けとなったのが、1952年に発表されたホームユース用の「675チェア」です。スチールのフレームに、プライウッドの背もたれ、張りぐるみのシートと、異なる素材を巧みに用いながら、上品にまとめています。新しいデザインが続々と生まれるイギリスにおいても、現在に至るまで確固たるポジションを築いています。



675 Chair

高さ :81cm 幅 :62.5cm
奥行 :51cm 座高 :47cm
¥39,900(税込)



Butterfly Chair



1958
Made in England
Ercol

675 Chair



1952
Made in Bulgaria
Case

Butterfly Chair

1958

正面、側面、背面、360度どの角度から見ても、美しいカーブが印象に残る椅子。1958年に発表された「バタフライチェア」のエレガントなデザインは、誕生から半世紀を経過した今も色褪せることなく、リビングやダイニング、ベッドルームなど、あらゆる場所で愛用されています。デザイナーのルシアン・アーコラーニは、1888年にイタリアで生まれ、1923年にイギリスの市民権を取得し、家具メーカーのアーコール社を設立しました。工場ではしばらくの間、イギリスの伝統的な様式のウィンザー調の家具を製造していましたが、その伝統を打ち破ったのが、デザイナー兼オーナーのアーコラーニ自身が手がけたバタフライチェアなのでした。それ以来、アーコール社のシンボリック存在です。



Butterfly Chair

高さ :77cm 幅 :45cm
奥行 :50cm 座高 :42cm
背面 :ニレ 足 :ブナ
¥79,800(税込)



www.royal-furniture.co.jp
輸入・販売元